

夷隅農業事務所

普及だより

第75号

令和5年1月20日

発行：夷隅農業事務所

TEL0470-82-2213 FAX0470-82-3975 〒298-0212 千葉県夷隅郡大多喜町猿稻14

ホームページアドレス <http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-isumi/>



枝物・草花を使ったブーケづくり



枝物試験栽培 生育観察



枝物 (苗の鉢上げ)



枝物の苗づくり (挿し木)

いすみの野山で枝物・草花栽培
大原高等学校(園芸系列)で出前講座

近年の花き業界では、「季節感」や「自然な雰囲気」を演出するユーカリやハナモモなどの「枝物」や、パンパストグラスやスキなどの「草花」の人気が高まっています。「枝物」「草花」は低コスト・省力で、遊休農地でも栽培できます。この「枝物」「草花」の普及の一環として、千葉県立大原高等学校園芸系列と連携した取組を紹介します。

学校側では、農業現場で始まっている話題・新たな取組を、生徒が学習する機会を作りたいという要望がありました。そこで、当事務所の枝物・草花栽培講座に、園芸系列生徒が参加しています。枝物・草花を使ったナチュラルブーケづくりを通じ、枝物・草花を知ることから始め、夷隅地域に適した樹種の選定や苗木の増殖方法等の調査も行っています。

今後も枝物・草花の普及を進めるため、園芸系列の生徒とともに調査研究に取り組んでいきます。

化学肥料の使用量削減に向けた取組

化学肥料の価格高騰が続いて

おり、今後もこの傾向が続くことが予想されます。ここでは化学肥料の使用量削減に向けた取組を2つ紹介します。

1 家畜ふん堆肥の活用

家畜ふんを主原料とする堆肥には多くの肥料成分が含まれています。堆肥を化学肥料の代替資材とすることで、化学肥料の使用量を削減できます。

ただし、堆肥に含まれる成分の全てを農作物がすぐ利用できるわけではなく、堆肥の種類に応じた施用量の算出をする必要があります。

例えば、下表の鶏ふん堆肥を使用して基肥窒素1kg分を代替したい場合、窒素成分量2.5%、窒素の肥効率が50%なので80kgの鶏ふん堆肥が必要です。また、未熟な堆肥の施用による生育障害を避けるため、堆肥の施用は、は種や移植の1か月前を目安に行いましょう。

2 局所施肥技術の活用

農作物の根が分布する範囲に施肥をすることで、肥料の吸収効率を高める施肥法です。マルチ内施肥や水稲の側条施肥、育苗箱やセルトレイへの施肥等があります。例えばキャベツのセル内施肥では、約4割の窒素が減肥が可能です。

これらを含めた減肥の取組の詳細については、農業事務所に相談ください。

種類別の家畜ふんたい肥成分量、肥効率及び特徴

堆肥の種類	成分量 ^{※1} (現物当たり%)			堆肥の肥効率 ^{※2} (%)			特 徴
	窒素	りん酸	加里	窒素	りん酸	加里	
牛ふんたい肥 (ふん+副資材)	1.0	1.2	1.6	30	80	90	土づくり効果が高い
豚ふんたい肥 (ふん+副資材)	1.4	2.8	1.6	30	80	90	牛ふんと鶏ふんの中間的特徴
鶏ふんたい肥 (採卵鶏ふん主体)	2.5	6.6	3.6	50	80	90	肥料的効果が高い 石灰が多い

※1 千葉県堆肥利用促進ネットワークにおける平均値。堆肥により成分量が変わりますので、使用する成分量を確認してください。
※2 化学肥料の利用効率を100%とした場合の堆肥の肥料的効果の指数

ジャンボタニシ対策には 冬季耕うんと浅水管理!

ジャンボタニシによる水稲の食害が多発しています。ジャンボタニシは2〜3cmで成貝となり、5cm程度になることもあり、繁殖力が非常に高く、水面より高い場所にピンク色の卵を産み付けます。この卵には神経毒が含まれるため、卵を捕食する生き物はほぼいません。

1 冬対策

ジャンボタニシ対策の1つとして、厳寒期(12月下旬から2月頃)の耕うんが効果的です。これにより、①成貝の物理的破壊、②凍死による駆除効果が見込まれます。

耕うんは2〜3回実施するのが理想的で、耕うんの際は、①作業速度は通常より2〜4割遅く(時速1・4km以下)、②ロータリーの回転数は早く(PTOギア2速)、③ほ場全面を残さず耕うんする事がポイントです。

2 春対策

ジャンボタニシの被害を軽減するには、厳寒期の耕うんに加え、4月以降の水稲移植後の対策の徹底も重要です。

ジャンボタニシは水深が浅いと活動が制限され、かつ水中でないと摂食できないことから、移植後は浅水管理(水深4cm以下)とします。そのため、代かきを丁寧に行い、ほ場を均平にしておくことが重要です。

ただし、除草剤散布後は、除草効果を十分発揮させるため、1週間程度はやや深く、水深3〜5cmを維持しましょう。



ジャンボタニシと卵塊

若手生産者の紹介

青年農業者グループ「ROOT」始動!!

3名の新規就農者によって結成された青年農業者グループROOTの活動が、令和4年5月から始まりました。メンバーは横浜から移住し有機栽培を始めた染森信吾さん(いすみ市)、新規就農予定の最首雄大さん(いすみ市)、露地野菜を栽培し、将来はいちごの栽培を目指す山村孟希さん(大多喜町)です。

3人は「新規就農は初期投資の負担や販路の確保、経営の安定化が困難なこと」、「1人では作業効率に限界がある」、「夷隅地域で新たな形の農業を展開したい」と考え、農業経営体育成セミナーでの活動を通じて集結しました。本年度は、いすみ市岬町東中滝で、解散した営農組合の土地を活用して活動しています。トウモロコシ、ナバナを試作し、課題も見つかりました。また、



いすみ市日在でサツマイモの栽培を始め、収穫体験をプレ開催しました。活動を通して他地域の青年農業者組織と交流が増えたこともあり、来年度は本格的に参加者の周知を行い、イベントを催す予定です。将来は、都内マルシェへの出店、サツマイモの収穫体験など食育活動の実施、耕作放棄地の活用などを目指しています。今後はROOT(根)のとおり、地域に根付く農業を展開していくことが期待されます。

概要

収入保険で農業経営リスクに備えましょう!

農業経営収入保険(以下、収入保険)とは、経営努力では避けられない様々なリスクによる収入減少を補償するものです。加入できる方

青色申告を行っている農業者(個人・法人)

対象収入・補填の仕組み

収入保険は加入者の農産物の販売収入を対象に、基準収入の9割を下回ったときに下回った額の9割を上限に補填します。

※補償割合9割を選択した場合千葉県による補助

令和4年度から6年度まで、新たに収入保険に加入する農業者に対し、初年度のみ保険料の補助が受けられます。

様々なリスクとは…?

- 自然災害による減収
- 災害で作付できない
- 倉庫の浸水被害
- 取引先の倒産
- 盗難や運搬中の事故
- ケガや病気で収穫できない
- 市場価格の低下
- 為替の変動による収入減少

問い合わせ

収入保険の詳細については、千葉県農業共済組合わかしお支所夷隅センター(☎0470-6212421)までお問合せください。

納付する保険料

基準収入	保険料	積立金	付加保険料(事務費)	計
万円	円	円	円	円
100	8,485	22,500	6,282	37,267
500	42,426	112,500	13,410	168,336
1,000	84,852	225,000	22,320	332,172

受け取れる保険金

収入減少の程度			
20%	30%	50%	100%
万円	万円	万円	万円
9	18	36	81
45	90	180	405
90	180	360	810

※上の表は最大の補償に加入した場合の例です。※この保険料は令和5年1月から適用されます。

祝

令和4年度文化の日
千葉県功労者表彰受賞
(農林水産功労)
いすみ市 秋場 静さん



あきば しずか
秋場 静さん
(いすみ市)

秋場さんは、昭和52年に就農し、いすみ市岬町谷上で梨の生産に取り組んでいます。ブランド梨である『岬なし』のリーダーとして産地を牽引し、平成25年には千葉県指導農業士に認証されました。千葉県指導農業士会会長、一宮・岬梨組合長、その他千葉県果樹園芸組合連合会、岬町農振会など長年にわたり関係団体の要職を務められ、千葉県農業に貢献されました。

近年は、担い手確保対策として、新規参入の難しい梨での就農希望者の研修受入を行っており、既に1名が就農、2名が就農を目指し研修中です。この取組は県下の先駆事例として注目されています。

農業士新規認証者の紹介

いすみ市 馬上 温香さん



まがみ はるか
馬上温香さん
(いすみ市)

令和4年度、千葉県農業士として、いすみ市須賀谷の馬上温香さんが新規認証されました。

馬上さんは生乳の加工・販売経営を行っています。生乳加工では父が経営している高秀牧場の生乳を使用し、牧場と千葉市の2店舗でチーズ、ジェラート、菓子類、軽食を提供しており、チーズは国内外のコンクールで数多くの賞を受賞しています。

地域交流牧場全国連絡会製造部会長を務め、活発な部会運営に貢献する中、牧場での酪農体験、県内外での食育に関する講演を通じ女性としての視点で食育活動に積極的に取り組んでおり、今後も地域農業の担い手として活躍が期待されます。

参加者募集

夷隅農業経営体育成セミナー

〜新たに農業を始める人へ〜

新規就農者向けに、3年間の段階別カリキュラムを組み、研修会を開催しています。

テーマは、『知識・技術』と『問題解決能力』の習得、『地域の仲間づくり』です。

研修会の中では、座学に限らず、視察や交流会、他地域の農業経営体育成セミナー生との相互訪問などを予定しています。

水稲や野菜、果樹、畜産等の様々な経営の新規就農者が参加しています。

農業の基礎研修に加え、品目別の専門研修も行っています。奮って御参加ください。

対象者

新たに農業に就いた方
(概ね45歳まで)

開催時期

月1回程度

開講時期

令和5年5月下旬
〜令和6年3月

夷隅農事の農業講座

〜至極の3部作のご案内〜

「地方ならではの仕事づくり」「地域ビジネス」として3つの農業講座を開講しています。

① いすみの野山で仕事づくり
枝物・草花栽培講座

遊休農地で「枝物」「草花」を楽しく栽培して出荷してみませんか。

② おしゃれ果実生活〜
ブルーベリー栽培講座

低コストで省力的にブルーベリーを栽培できる「針葉樹樹皮栽培」をご紹介します。小面積の栽培から始めて、市場出荷にも挑戦してみましよう。

③ 目指せ直売農業！実践講座

自分で野菜や花を栽培して、農産物直売所に出荷してみたい！野菜づくりのちよつとしたコツから、出荷方法まで学ぶ講座です。

セミナー・各講座の問合せ及び参加希望は、

夷隅農業事務所改良普及課
☎0470(82)2213